

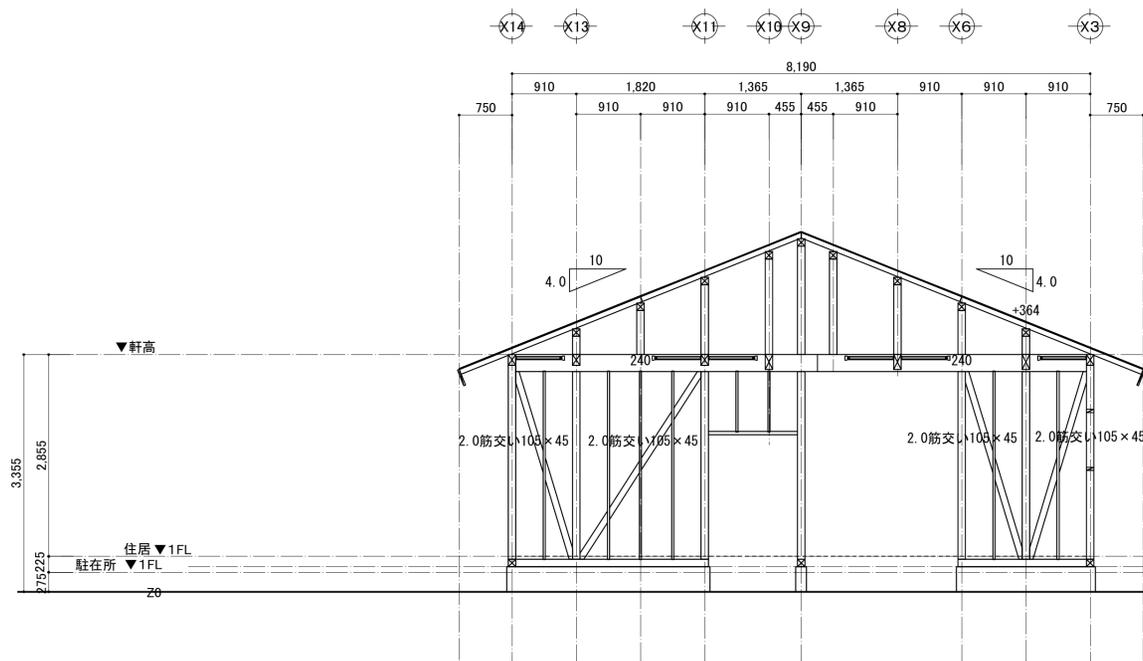
X6通り軸組図 S=1:50

製作年月日	

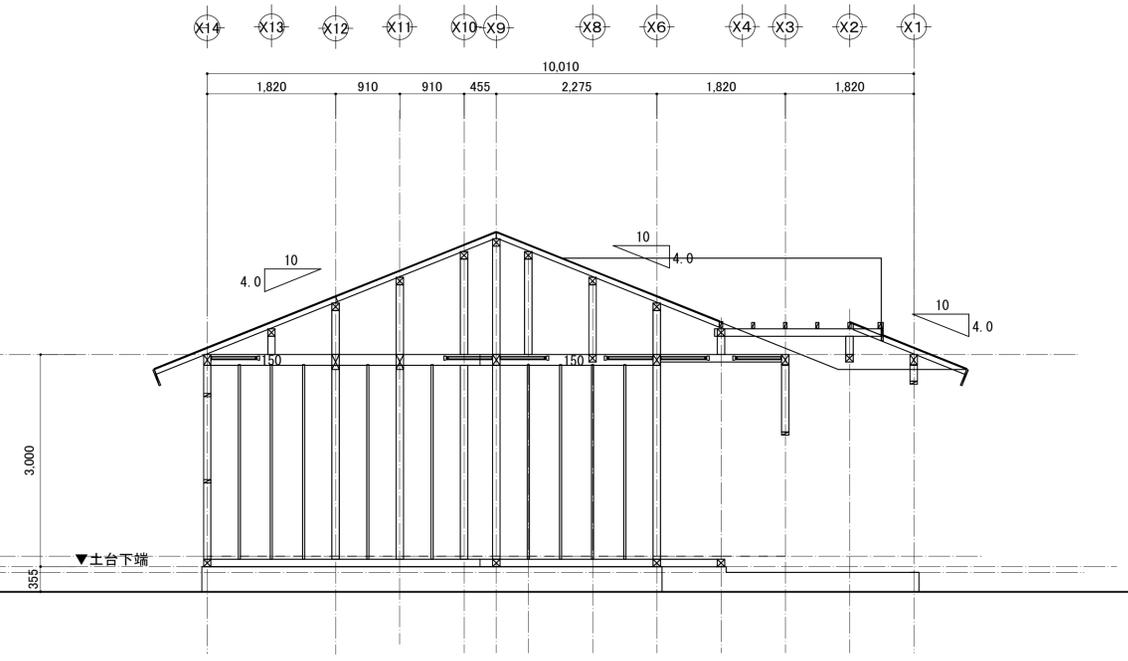
奥州警察署衣川駐在所庁舎新築工事

設計図

図面内容	縮尺	図面番号
X通り軸組図(2)	1:50(A1) 1:100(A3)	No. S-16
		建築構造



Y11通り軸組図 S=1:50



Y8通り軸組図 S=1:50

製作年月日	

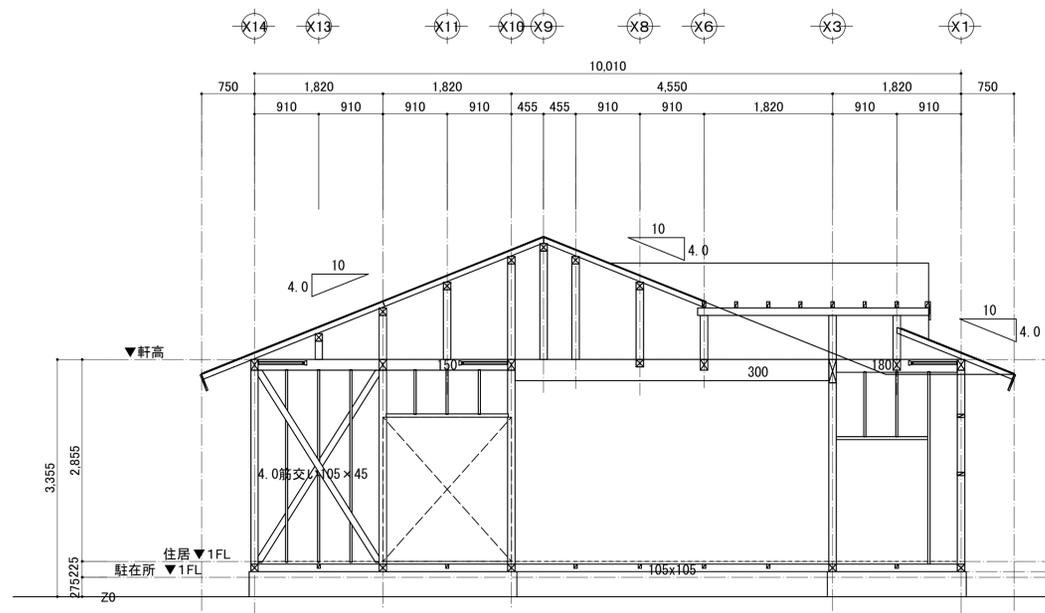
奥州警察署衣川駐在所庁舎新築工事

設計図

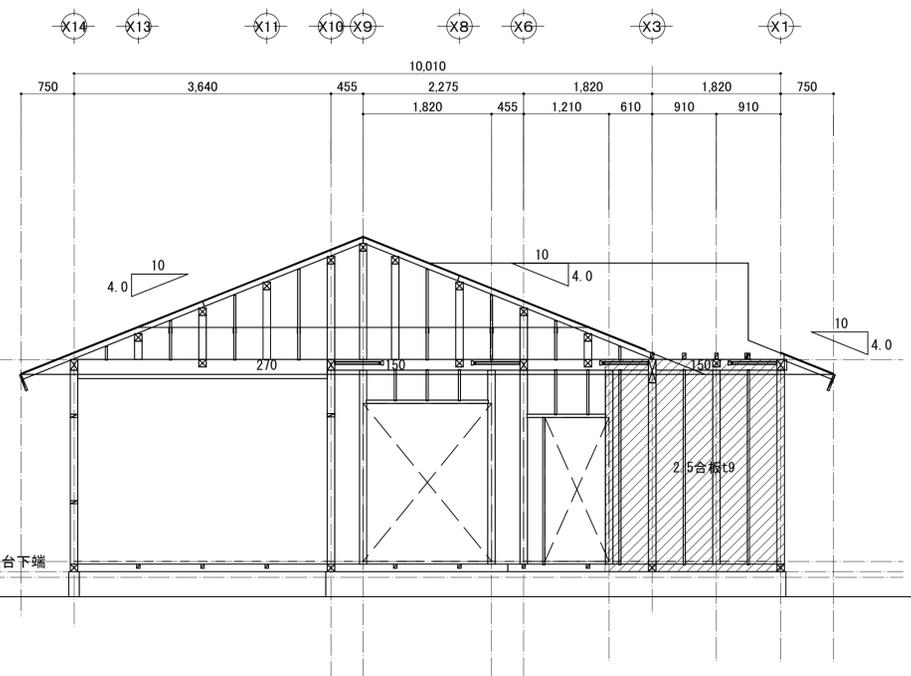
図面内容
Y通り軸組図(1)

縮尺
1:50(A1)
1:100(A1)

図面番号
No. S-17
建築構造



Y4通り軸組図 S=1:50



Y2通り軸組図 S=1:50

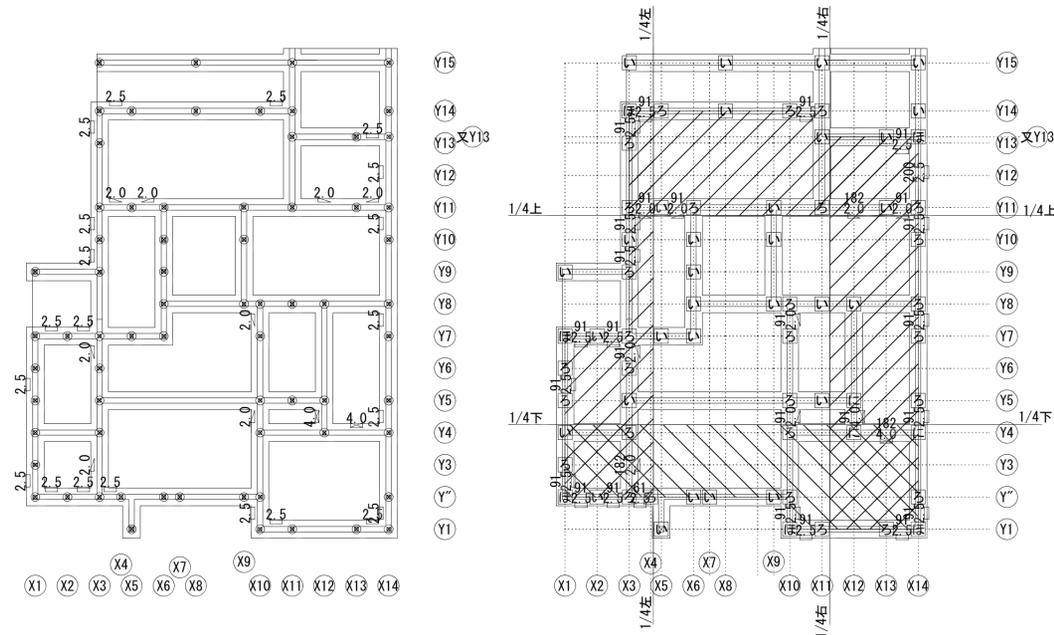
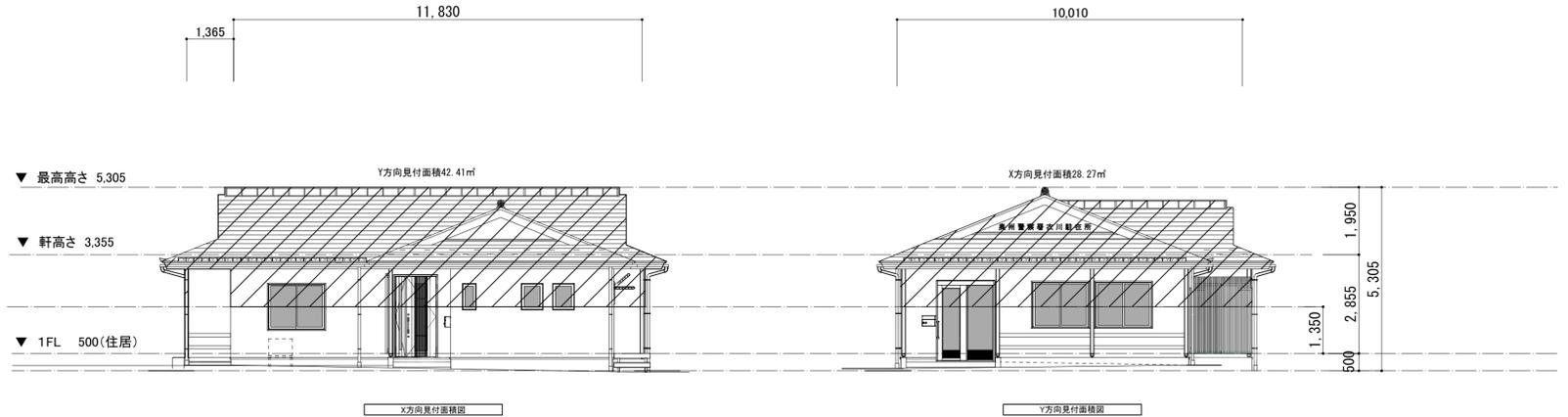
製作年月日 2022-02	奥州警察署衣川駐在所庁舎新築工事		図面内容 Y通り軸組図(2)	縮尺 1:50(A1) 1:100(A1)	図面番号 No. S-18
	設計図				

設計概要

工事名称	奥州警察署衣川駐在所庁舎新築工事		
工事場所	奥州市衣川古戸69番2		
構造及び階数	木造 平家建		
屋根種類	金属板・スレート葺などの軽い屋根		
地盤種別	第2種地盤 地盤種別係数 = 1.0		
風圧係数	各階・各方向共 50 cm/m ²		

	1階		
標準地震壁量係数 (cm/m ²)	11.000		
設計地震壁量係数 (cm/m ²)	11.000		
壁量算定用床面積 (m ²)	99.030		
壁見付幅 (m)	X	11.380	
	Y	10.010	
壁見付面積 (m ²)	X	42.41	
	Y	28.27	

全階対象による方向別建物判定	X方向	Y方向
有効壁量/必要壁量 ≥ 1.0 の確認	○ 1.80 (1階)	○ 2.86 (1階)
壁率比 0.5 以上又は両端壁量充足率 1.0 以上の確認	○ 0.95 (1階)	○ 0.60 (1階)



1階梁伏図 1/100

特記なき限り

- 図面は見上げとする。
- 筋交い記号の上部数字は壁倍率を示す。
- 同上○+○は筋交い倍率+パネル倍率を示す。
- 2.0 片筋交いを示す。
- 2.5 たすき筋交いを示す。
- 2.5 パネル耐力壁を示す。
- 2.5 片筋交い+パネル耐力壁を示す。
- 2.5 たすき筋交い+パネル耐力壁を示す。
- ◎ 柱位置を示す。

1階柱頭柱脚金物伏図 1/100

(い)	(ろ)	(は)	(に)	(ほ)	(へ)	(と)	(ち)	(り)	(ぬ)
5	30	0	3	6	0	0	0	0	0

令46条の計算

1階必要壁量の計算 単位 [面積(m²), 壁量(cm)]

必要壁量(地震力)	必要壁量(風圧力: X方向)	必要壁量(風圧力: Y方向)
床面積 係数	必要壁量見付面積係数	必要壁量見付面積係数
99.03	11.1089.33	42.41
	50	2120.5
	28.27	50
	1413.5	1413.5

判定値 2120.5 判定値 1413.5

1階存在壁量の計算 (斜め筋交いはcosθの2乗とする。)

存在壁量 (X方向)	存在壁量 (Y方向)
壁長 箇所 倍率(計) 存在壁量	壁長 箇所 倍率(計) 存在壁量
91 9 2.5 2047.5	91 10 2.5 2275
91 3 2 546	200 1 2.5 500
182 1 2 364	91 3 2 546
182 1 4 728	91 1 4 364
61 1 2.5 152.5	182 1 2 364
合計 3838	合計 4049
判定 OK	判定 OK

1階側壁部分必要壁量の計算

必要壁量 (X方向)	必要壁量 (Y方向)
側壁部分 (上) 側壁部分 (下) 側壁部分 (左) 側壁部分 (右)	側壁部分 (上) 側壁部分 (下) 側壁部分 (左) 側壁部分 (右)
床面積 係数 必要壁量床面積 係数 必要壁量床面積 係数 必要壁量床面積 係数 必要壁量床面積 係数	床面積 係数 必要壁量床面積 係数 必要壁量床面積 係数 必要壁量床面積 係数 必要壁量床面積 係数
22.23 11 244.53 23.81 11 261.91 15.73 11 173.03 27.78 11 305.58	22.23 11 244.53 23.81 11 261.91 15.73 11 173.03 27.78 11 305.58

1階側壁部分存在壁量の計算

存在壁量 (X方向)	存在壁量 (Y方向)
側壁部分 (上) 側壁部分 (下)	側壁部分 (左) 側壁部分 (右)
壁長 箇所 倍率(計) 存在壁量	壁長 箇所 倍率(計) 存在壁量
91 3 2.5 682.5	91 5 2.5 1137.5
91 3 2 546	91 1 2 182
182 1 2 364	182 1 1 2 364
合計 1592.5	合計 1683.5

1階壁率の計算

側壁部分 (上) 側壁部分 (下) 側壁部分 (左) 側壁部分 (右)	側壁部分 (上) 側壁部分 (下) 側壁部分 (左) 側壁部分 (右)
存在壁量必要壁量壁量充足率存在壁量必要壁量壁量充足率存在壁量必要壁量壁量充足率存在壁量必要壁量壁量充足率	存在壁量必要壁量壁量充足率存在壁量必要壁量壁量充足率存在壁量必要壁量壁量充足率存在壁量必要壁量壁量充足率
1592.5 244.53 6.51 1790.5 261.91 6.84 1683.5 173.03 9.73 1774 305.58 5.81	1592.5 244.53 6.51 1790.5 261.91 6.84 1683.5 173.03 9.73 1774 305.58 5.81

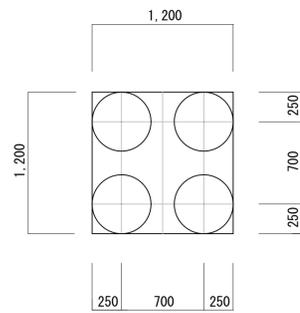
1階壁率比の計算

壁率比 (X方向)	壁率比 (Y方向)
壁量充足率 (小) 壁量充足率 (大) 壁率比 判定	壁量充足率 (小) 壁量充足率 (大) 壁率比 判定
6.51 6.84 0.95 OK	5.81 9.73 0.6 OK

N値計算による金物選定

通り1	通り2	階	方向	位置	筋交いパネル補正係数A	B	L	N値	必要耐震物 (kN)		
X10	Y1	1	X	左	0	0	2.5	0.8	0.4	1.6	8.5
				右	0	0	2.5	0.8	0.4	1.6	8.5
				左	0	0	2.5	0.8	0.4	1.6	8.5
				右	0	0	2.5	0.8	0.4	1.6	8.5
X11	Y1	1	X	左	0	0	2.5	0.5	0.6	0.65	3.4
				右	0	0	2.5	0.5	0.6	0.65	3.4
				左	0	0	2.5	0.5	0.6	0.65	3.4
				右	0	0	2.5	0.5	0.6	0.65	3.4
X13	Y1	1	X	左	0	0	2.5	0.5	0.6	0.65	3.4
				右	0	0	2.5	0.5	0.6	0.65	3.4
				左	0	0	2.5	0.5	0.6	0.65	3.4
				右	0	0	2.5	0.5	0.6	0.65	3.4
X14	Y1	1	X	左	0	0	2.5	0.8	0.4	1.6	8.5
				右	0	0	2.5	0.8	0.4	1.6	8.5
				左	0	0	2.5	0.8	0.4	1.6	8.5
				右	0	0	2.5	0.8	0.4	1.6	8.5
X1	Y2	1	X	左	0	0	2.5	0.8	0.4	1.6	8.5
				右	0	0	2.5	0.8	0.4	1.6	8.5
				左	0	0	2.5	0.8	0.4	1.6	8.5
				右	0	0	2.5	0.8	0.4	1.6	8.5
X2	Y2	1	X	左	0	0	2.5	0.8	0.4	1.6	8.5
				右	0	0	2.5	0.8	0.4	1.6	8.5
				左	0	0	2.5	0.8	0.4	1.6	8.5
				右	0	0	2.5	0.8	0.4	1.6	8.5
X3	Y2	1	X	左	0	0	2.5	0.8	0.4	1.6	8.5
				右	0	0	2.5	0.8	0.4	1.6	8.5
				左	0	0	2.5	0.8	0.4	1.6	8.5
				右	0	0	2.5	0.8	0.4	1.6	8.5
X4	Y2	1	X	左	0	0	2.5	0.5	0.6	0.65	3.4
				右	0	0	2.5	0.5	0.6	0.65	3.4
				左	0	0	2.5	0.5	0.6	0.65	3.4
				右	0	0	2.5	0.5	0.6	0.65	3.4
X10	Y2	1	X	左	0	0	2.5	0.8	0.4	1.6	8.5
				右	0	0	2.5	0.8	0.4	1.6	8.5
				左	0	0	2.5	0.8	0.4	1.6	8.5
				右	0	0	2.5	0.8	0.4	1.6	8.5
X14	Y2	1	X	左	0	0	2.5	0.8	0.4	1.6	8.5
				右	0	0	2.5	0.8	0.4	1.6	8.5
				左	0	0	2.5	0.8	0.4	1.6	8.5
				右	0	0	2.5	0.8	0.4	1.6	8.5
X1	Y3	1	X	左	0	0	2.5	0.5	0.6	0.65	3.4
				右	0	0	2.5	0.5	0.6	0.65	3.4
				左	0	0	2.5	0.5	0.6	0.65	3.4
				右	0	0	2.5	0.5	0.6	0.65	3.4
X3	Y4	1	X	左	0	0	2.5	0.8	0.4	1.6	8.5
				右	0	0	2.5	0.8	0.4	1.6	8.5
				左	0	0	2.5	0.8	0.4	1.6	8.5
				右	0	0	2.5	0.8	0.4	1.6	8.5
X10	Y4	1	X	左	0	0	2.5	0.8	0.4	1.6	8.5
				右	0	0	2.5	0.8	0.4	1.6	8.5
				左	0	0	2.5	0.8	0.4	1.6	8.5
				右	0	0	2.5	0.8	0.4	1.6	8.5
X12	Y4	1	X	左	0	0	2.5	0.5	0.6	0.65	3.4
				右	0	0	2.5	0.5	0.6	0.65	3.4
				左	0	0	2.5	0.5	0.6	0.65	3.4
				右	0	0	2.5	0.5	0.6	0.65	3.4
X14	Y4	1	X	左	0	0	2.5	0.8	0.4	1.6	8.5
				右	0	0	2.5	0.8	0.4	1.6	8.5
				左	0	0	2.5	0.8	0.4	1.6	8.5
				右	0	0	2.5	0.8	0.4	1.6	8.5
X1	Y5	1	X	左	0	0	2.5	0.5	0.6	0.65	3.4
				右	0	0	2.5	0.5	0.6	0.65	3.4
				左	0	0	2.5	0.5	0.6	0.65	3.4
				右	0	0	2.5	0.5	0.6	0.65	3.4
X10	Y5	1	X	左	0	0	2.5	0.8	0.4	1.6	8.5
				右	0	0	2.5	0.8	0.4	1.6	8.5
				左	0	0	2.5	0.8	0.4	1.6	8.5
				右	0	0	2.5	0.8	0.4	1.6	8.5
X12	Y5	1	X	左	0	0	2.5	0.5	0.6	0.65	3.4
				右	0	0	2.5	0.5	0.6	0.65	3.4
				左	0	0	2.5	0.5	0.6	0.65	3.4
				右	0	0	2.5	0.5	0.6	0.65	3.4
X14	Y5	1	X	左	0	0	2.5	0.8	0.4	1.6	8.5
				右	0	0	2.5	0.8	0.4	1.6	8.5
				左	0	0	2.5	0.8	0.4	1.6	8.5
				右	0	0	2.5	0.8	0.4	1.6	8.5
X1	Y6	1	X	左	0	0	2.5	0.5	0.6	0.65	3.4
				右	0	0	2.5	0.5	0.6	0.65	3.4
				左	0	0	2.5	0.5	0.6	0.65	3.4
				右	0	0	2.5	0.5	0.6	0.65	3.4
X3	Y6	1	X	左	0	0	2.5	0.8	0.4	1.6	8.5
				右	0	0	2.5	0.8	0.4	1.6	8.5
				左	0	0	2.5	0.8	0.4	1.6	8.5
				右	0	0	2.5	0.8	0.4	1.6	8.5

通り1	通り2	階	方向	位置	筋交いパネル補正係数A	B	L	N値	必要耐震物 (kN)		
X11	Y14	1	X	左	0	0	2.5	0.5	0.6	0.65	3.4
				右	0	0	2.5	0.5	0.6	0.65	3.4
				左	0	0	2.5	0.5	0.6	0.65	3.4
				右	0	0	2.5	0.5	0.6	0.65	3.4



標識板 杭配置図 S=1:30

表示	読み
BM	
GL	
○	内
○	外
△	深

改良体直径	φ 500 mm	固化材種	GS225	先端埋置(土質)	10.4 (砂)	施工サイクル	シングル・ダブル	
改良深度	GL- 2.75 m	配合量	300 kg/m ³	3箇所	杭頭部	羽根切回数	600 回	
改良長	1.85 m	W/C	60~80 %	1箇所	GL-2.00 m	設計地耐力	50 kN/m ²	
本数	4 本	支持形式	支持・摩擦	調査データ	No. 8	付近	設計基準強度	310 kN/m ²
総改良長	7.40 m	外周入れ	mm入れ	検査対象層	粘性土			

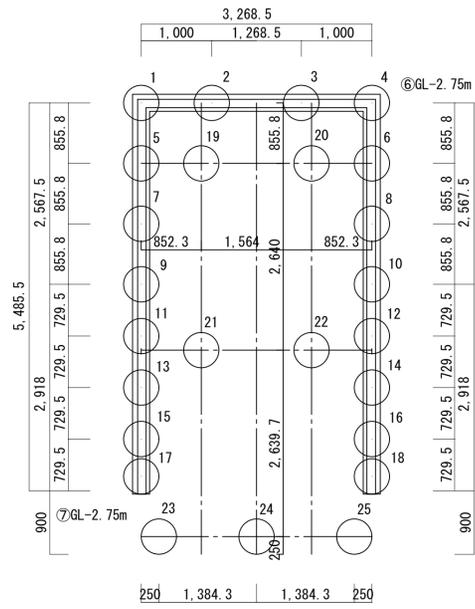
固化材配合量は、事前にサンプリングを行い、室内配合試験により決定する。



スクリーウエイト貫入試験結果

管理番号		No.2023100M02		調査名		奥州警察署衣川駐在所庁舎新築工事	
調査地住所		岩手県奥州市衣川町7番2		調査番号		8	
試験深度		2.77 m		調査者		GeoSign	
年月日		令和5年10月4日		調査時刻		11:02 ~ 11:09	
緯度・経度		北緯: 39° 21' 49.7"		東経: 141° 21' 48.97"		標高	
シリアル番号		300195		制図縮尺		300195	
試験機		ジオカルテック		天候		晴	
貫入深度 (m)	貫入速度 (cm)	貫入抵抗 (kN)	単位貫入抵抗 (kN/m)	注	貫入抵抗 (kN)	単位貫入抵抗 (kN/m)	標準貫入抵抗 (kN/m ²)
0.25	25	1.00	4.0	20			4.0
0.50	25	1.00	27.0	100	ジャラジャリ		9.2
0.75	25	1.00	14.0	56			5.8
1.00	25	1.00	5.0	20			4.0
1.25	25	1.00	4.0	16			3.8
1.50	25	1.00	4.0	16			3.8
1.75	25	1.00	3.0	12			3.6
2.00	25	1.00	0	0	ワット回転		3.0
2.25	25	1.00	0	0	ワット回転		3.0
2.50	25	1.00	0	0	ワット回転		3.0
2.75	25	1.00	82.0	3280	ジャラジャリ		16.9
2.77	2	1.00	104.0	4160	ワラワラ	計測値貫入	20.0

※ 支持内のデータが電子図面対象となります。



車庫 杭配置図 S=1:50

基礎下: φ500 18本
土間下: φ500 7本

改良体直径	φ 500 mm	固化材種	GS225	先端N値 (土質)	8.9 (粘)	施工割合	シングル・ダブル
改良深度	GL- 2.75 m	配合量	300 kg/m ³	頭部採取箇所	3箇所	杭頭部	羽根切回数 600 回
改良長	— m	W/C	60~80 %	深部採取箇所	1箇所	GL- 1.25 m	設計地耐力 50・10 kN/m ²
本数	18+7 本	支持形式	支持・摩擦	調査データ	No. 7	付近	設計基準強度 790 kN/m ²
総改良長	49.5+19.25 m	外周入れ	— mm入れ	検査対象層			粘性土

固化材配合量は、事前にサンプリングを行い、室内配合試験により決定する。

	指示	読み
BM		
GL		
○	内	
○	外	
⊙	深	



調査件名: 奥州警察署衣川駐在所庁舎新築工事
住 所: 岩手県奥州市衣川古戸69番2

